

令和4(2022)年度 修了式 あいさつ

みなさん、おはようございます。いよいよ今日で、1年生・2年生・3年生・4年生・5年生のそれぞれの学年が終わります。次の新しい学年のスタートももうすぐです。

さて、みなさんは、この一年間はどのような一年間でしたか。

嫌なことや悲しいこともあったかもしれません。でも、うれしかったことや楽しかったこと、できるようになったことや笑ったこと、たくさんそのようなこともあったのではないのでしょうか。

校長先生もこの一年間、楽しかったことやうれしかったことがいっぱいあった一年間でした。みなさん、ありがとう。

今日はその中で最近あったうれしかったことを紹介します。

2月のことです。その日は校長先生のところに、お二人のお客さまが来てくださっていました。校長室でお話をし、その後、学校の中をご案内することになり、校長室を出て廊下を3人で歩いていました。その時、みなさんの中の一人の児童が廊下で手を洗っていました。

さて、あなたならどうしますか。

校長先生も「どうするかなあ」と思っていたのですが、その人は手洗いを終え、大人3人が通る時にこちらを向いて、腰から上体を曲げて「こんにちは」と適度な大きさの声で丁寧にあいさつをしてくれました。

朝のあいさつもそうですが、こちらからあいさつをすれば返してくれる人は多いです。しかし、自分から、しかも頭を首から下げるあいさつではなく、腰から上半身を倒し行う丁寧なあいさつで、しかも大きすぎず小さすぎず適度な音量でのあいさつで、本当に気持ちの良いものでした。同じことをお客さまもおっしゃっていました。

『3つの「あ」を大切に』といます。『あ』から始まる3つの言葉を大切にしましょう、と言いますが、どのような『あ』から始まる言葉を思い浮かべますか。安心や安全、あたたかさなども大事ですが、よく言われるのは『あいさつ・ありがとう・あたりまえ』この3つを大切にしましょう、という言葉として使われます。

次会うときは、新しい学年のスタートのときです。『あいさつ』を大切に、『ありがとう』を大切に、『あたりまえ』のことを大切に、1つ上がった新しい学年も、嬉しいこと、楽しいことがいっぱい的一年間にしていきましょう。

これで校長先生のお話を終わります。